



記念品を受け取る福田さん

## 成人おめでとう！

1月11日、体育センターで330人が参加し、成人式が行われました。

今年町内で成人を迎えた人は404人です。新成人は色とりどりの晴れ着に身を包み、友だちとの再会を楽しんでいました。

新成人を代表して高橋計さん（島崎）が答辞を述べ、福田俊江さん（愛宕町）が記念品を受け取りました。



久しぶりの友だちとハイポーズ



答辞を述べる高橋さん

## 成人への抱負

成人式実行委員長

浜野由典（下町1区）



私は、今回成人するにあたり、上三川町に生まれ育ったことをとても感謝しています。なぜなら、今私は栃木県を離れ生活しているのですが、やはり上三川町はいいなと思えるからです。

これから、私を含めみんな自分の夢に向かって前進していきますが、この20年間に得たことを心に刻んで生きていきたいと思えます。

私が考える成人は、自分の中にとっかかりとした、意識を持った人間だと思います。成人になったからこうするのではなく、すでに自ら歩み始めているその生き方に、全力で進むと同時に、世間で言われている責任感、その時に自然に生まれるものだと思います。

一人の人間として、将来の自分へしっかりとした意識と自信を持つて生きていこうと思います。

## 上三川病院でクリスマスコンサート

12月19日、上三川病院で病院スタッフが企画し、長期入院患者を励まそうとクリスマスコンサートが開催されました。

コンサートでは、しらさぎ幼稚園児、上三川小学校児童、ダンカラ友の会による歌や合奏が披露され、入院患者さんは、かわいい歌声や身近な曲の演奏に大変喜んでいました。また、コンサート後には、小学生や看護婦によるキャンドルサービスが行われ、病棟内はクリスマス一色に染まりました。



院内をキャンドルサービスで歩きました

## 日産自動車から福祉作業所へ クリスマスプレゼント

12月19日、日産自動車(株)栃木工場から、自動車を作る型製作の技術と塗装技術を活かし製作された「サンタクロース」が、福祉作業所にプレゼントされました。

また、12月24日には日産自動車の工長会から、福祉作業所に通う一人ひとりにプレゼントが手渡され、みんな印象に残るクリスマスとなったようです。



愛きょうのあるサンタクロース



多くの人でにぎわう会場

## 花市（初市）開催

1月10日、上三川通りの歩道で城址公園通り商店街が主催する花市（初市）が開かれました。

今年は土曜日ということもあって、明るいうちから多くの人を訪れ、だるまなどを買い求める姿が見られました。また、会場では、今年も「ベリーカードスタンプ会」による抽選会が行われ、今年最初の運試しに会場は盛り上がっていました。

上三川町の花市は、毎年1月10日に開催されています。

## 名誉農業士に稲葉吉昭さん

1月7日、稲葉吉昭さん（上神主）が栃木県名誉農業士に認定されました。

稲葉さんは、平成4年の農業士認定以来12年間にわたり、農業士として農業振興に尽力されました。その功績がたたえられ、名誉農業士に認定されました。

今後、更なるご活躍を期待いたします。



稲葉吉昭さん



リフトで車いすごと車内へ

## 町の大型バスを更新

このたび、町の大型バスが新しくなりました。今までの大型バスは、購入してから12年9か月が経過し、老朽化したため更新したものです。

新しいバスには、より安全で快適な装備が付いています。特にバリアフリー化を推進するため、車いすに乗ったままバスに乗車できる装置を装備しました。また、車体のデザインは、昨年度購入した中型バスと同じく、「しらさぎ」をデザイン化したものが描かれています。

## スポーツ少年団事業の功績をたたえ表彰

11月29日、栃木県総合教育センターで行われた平成15年度栃木県スポーツ少年団顕彰事業の表彰式で、嶋田義勝さん（愛宕町）が表彰されました。

嶋田さんは、20年にわたり上三川町スポーツ少年団本部所属団体個人（指導者）の部で、町のスポーツ少年団事業、育成、指導に尽力されました。受賞にあたり「今後は後進の指導等を、厚く見守っていきたい。」と語っていました。



嶋田義勝さん



点火すると瞬く間に燃え上がりました

## 無病息災を願って！

### どんど焼き

小正月前後の土曜日や日曜日に、町内各地でどんど焼きが行われました。

石田地区では、1月11日に石田公園南側で行われ、子どもたちによって点火されると、火は勢いよく燃え上がりました。火が落ち着くと、みんな竹などの先に付けた餅（まゆだま）を焼いて食べ、今年1年の無病息災を祈りました。

## 神輿をかついで年越し

### 年越大神輿渡御

12月31日午後11時頃から元旦に向け、白鷺神社前で大神輿渡御が行われました。「龍三會」をはじめとする担ぎ手が町内外から集まり、活気に満ちた年越しとなりました。

担ぎ手の大きな声と、威勢良く練り歩く神輿の姿は、初詣に集まった人たちの目を楽しませていました。



寒さを吹き飛ばす威勢の良さ



上手に火は消せたかな？

## ポプラで火災避難訓練

12月15日、デイサービスセンター『ポプラ』で、この日の利用者9人とスタッフ9人による火災避難訓練が行われました。

ポプラでは、毎年1回避難訓練を実施しています。スタッフは落ち着いて119番通報し、利用者を安全な場所へ、手際よく避難させていました。また、消火器による消火訓練も行われ、もしもの時の備えは万全です。